

一般入学試験募集要項

看護学科（3年課程）

本要項は、都立看護専門学校看護学科（3年課程）の令和7年度一般入学試験募集要項です。出願登録、入学考査料の支払い、合格発表、入学手続き及び試験成績の提供等はインターネット出願システムで行います。

なお、都立看護専門学校看護学科（3年課程）の入学試験には、このほかに「推薦入学試験」及び「社会人入学試験」があります。

1 募集人員

一般入学試験による募集人員は、各校とも入学定員の50パーセント程度です。

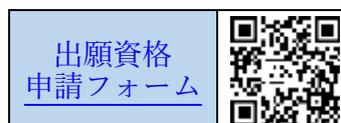
学校名	入学定員
広尾看護専門学校	80人
板橋看護専門学校	80人
荏原看護専門学校	80人
府中看護専門学校	80人
北多摩看護専門学校	120人
青梅看護専門学校	80人
南多摩看護専門学校	80人

2 受験資格

次の(1)~(3)のいずれかに該当し、令和7年3月31日までに18歳に達する者

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校（中高一貫校）を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含みます。）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者及び令和7年3月までにこれに該当する見込みの者（下記のa~fいずれかに該当する者）
 - a 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（※要出願資格申請）
 - b 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
 - c 指定された専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - d 文部科学大臣の指定した者
 - e 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者
 - f 都立看護専門学校入学試験における個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（※要出願資格申請）

※ aまたはfに該当する方は事前の出願資格申請が必要です。令和6年11月22日（金曜日）までに下記[申請フォーム](#)から申請してください。期日までに申請がない場合は、出願を受け付けません。



3 出願書類

インターネット出願システムにて出願情報の入力・入学考査料の支払い後、次の書類を願書受付期間内に郵送してください。詳細は出願ガイドをご確認ください。

出願書類に不備・不足がある場合は受け付けません。また、提出後の書類の返却は行いません。

- (1) **入学願書** <インターネット出願システムで入力し、A4で印刷（片面、カラー印刷推奨）してください。>
 - ※ 入学願書の配布は行いません。インターネット出願システムで入力してください。
 - ※ 入力した住所に変更が生じた際は、直ちに志望校へ連絡してください。
 - ※ 職歴等社会経験欄が不足する場合は、別に記入して添付してください。
- (2) **調査書**（高等学校又は中等教育学校（中高一貫校）の所定の様式。ただし、令和7年3月卒業見込みの者は3箇月以内発行のもの）
 - ※ 調査書について、開封されたものは無効とします。
 - ※ 高等学校又は中等教育学校を卒業後5年以上経過し、調査書の提出が困難な者は、高等学校又は中等教育学校（中高一貫校）の卒業証明書を提出してください（卒業証書、大学の卒業証明書は不可）。
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者は、合格証明書を提出してください（合格証書は不可）。
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者は、合格見込証明書を提出してください（最終合格者のみ、入学までに合格証明書を提出してください。）。
 - ※ 出願書類に記載の姓と現在の姓が異なる者は、**旧姓が記載された住民票**（マイナンバーの記載のないもの）又は**戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）**を提出してください。

4 入学考査料

13,600円

<納付方法>

インターネット出願システム上で支払方法を選択し、お支払いください。

なお、納付された入学考査料は返還しません。

5 願書受付期間

出願登録・入学考査料の支払い・出願書類の郵送を以下の期間内に完了する必要があります。いずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。

- (1) **出願登録期間（インターネット出願システム）**
令和6年12月23日（月曜日）午前10時から令和7年1月10日（金曜日）午後5時まで
- (2) **出願書類郵送締切日**
令和7年1月10日（金曜日）（消印有効）
 - ※ 必要書類を市販の封筒（角形2号（A4判の紙を折らずに入れることができる封筒））に入れ、インターネット出願システムより印刷（カラー印刷推奨）した宛名シートを貼付し、第1志望校へ速達・簡易書留で郵送してください。

6 試験日程、試験方法、試験会場及び合格発表

※ 併願校での第一次試験合格となった場合、第二次試験は併願校で受験することになります。誤って第1志望校へ来校した場合の受験は認められませんのでご注意ください。

		日程等	試験方法	試験会場
第一次	試験	令和7年1月26日（日曜日） 午前10時から正午まで （午前9時から9時30分までに入室してください。）	学科試験 ・国語：現代の国語、言語文化（ただし古典を除く） ・数学：数学I ※ 解答はマークシート方式です。HB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）とプラスチック消しゴムを持参してください。	第1志望校
	合格発表	令和7年1月28日（火曜日）午後3時から ※ 郵送による結果通知は行いません。		
第二次	試験	令和7年1月31日（金曜日） 午前9時から午後1時まで（予定） ※ 集合時間や終了時間は、学校により異なります。詳細は、第一次試験当日にご案内します。	人物考査 適性等について、第一次試験合格者に対して面接を行います。	第一次試験合格校※
	合格発表	令和7年2月13日（木曜日）午前10時から ※ <u>合格者及び補欠者のみに通知を送付します。</u>		

<合格発表>

インターネット出願システムのマイページから合否照会が可能です。

また、合格者受験番号一覧を受験校に掲示するとともに、[東京都保健医療局ホームページ](#)にも掲載します。

※ 併願校での第一次試験合格となった場合、第1志望校及び併願校のどちらにも受験番号が掲載されます。

※ 合否に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

東京都保健医療局
ホームページ



7 入学手続

合格者には、各学校から入学手続方法を通知しますので、令和7年2月27日（木曜日）までに入学手続を完了してください。この手続が完了しないと入学できません。

なお、入学手続には保証人が必要となります。

8 その他

入学を希望する者で身体等に障害があり、受験上又は修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に志望校又は東京都保健医療局医療政策部医療人材課に相談してください。

◀ 試験成績の提供について ▶

受験生のうち希望者は、試験の成績通知を受領することができます。希望者はインターネット出願の志願者情報登録の際に「成績開示を希望する」を選択してください。詳細は、出願ガイドをご確認ください。

☆ 入学試験に当たっての注意事項 ☆

- 1 試験会場への交通機関、所要時間等は、各自で十分確認しておいてください。
また、学校には駐車場がありませんので、車での来校はご遠慮ください。
- 2 第一次試験当日に事故や天候不良により公共交通機関に大規模な影響が出た場合、試験開始時間を繰り下げる場合があります。試験の実施については、令和7年1月24日（金曜日）正午以降、[東京都保健医療局ホームページ](#)又は[X（旧Twitter）@tocho_kyoiku](#)で確認ください。
- 3 試験当日、学校の周辺で料金を取って可否電報等を扱っている者があっても、学校とは一切関係ありません。そのため、事故が生じた場合も、一切の責任を負いません。
- 4 社会情勢により試験日程を変更する場合は、東京都保健医療局ホームページでお知らせします。

東京都保健医療局 ホームページ	X（旧 Twitter） @tocho_kyoiku
	

☆ 個人情報の取扱いについて ☆

都立看護専門学校では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施、合格発表及び試験成績の提供）及び入学手続を行うために、志望校（併願校を含む。）及び東京都保健医療局医療政策部医療人材課において使用します。
また、入学者のみ、教務関係（学籍、修学指導等）及び学生支援関係（健康管理、就業支援等）に使用します。
- 2 上記業務において、東京都保健医療局より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。
- 3 試験結果は、今後の入学者選抜方法の検討資料等に使用します。

問い合わせ フォーム	学校一覧
	

（発行元）

東京都保健医療局医療政策部医療人材課
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話番号：03-5320-4442

都立看護専門学校間の 併願制について

都立看護専門学校の一般入学試験では、都立看護専門学校間での「併願制」を導入しています。
1回の受験で合格の可能性が高まる制度ですので、併願制の利用をぜひご検討ください。

(第一次試験合格発表時)

第1志望校の第一次試験で不合格となった場合に、併願校の求める基準点を満たしているときは、併願校での第一次試験合格とみなし、併願校で第二次試験を受験できる。

(最終合格発表後)

第1志望校で補欠となった場合に、第1志望校では欠員が生じず、併願校で欠員が生じたときは、併願校への入学資格を得ることができる。

※ 都立看護専門学校は、7校とも3年課程で、看護師国家試験受験資格取得に向けたカリキュラムはほぼ共通です。授業料や奨学金制度等も同様です。

☆ 併願制の利用を希望する場合 ☆

【出願に当たって】

出願情報入力時に「併願を希望する受験生はこちらをチェックしてください。」にチェックをつけた上で、第1志望校及び第2志望校を選択してください。

併願制の適用対象となった場合は、提出された入学願書等の情報について、併願校へ引き継ぎます。

併願を希望する場合、第一次試験合格発表時から併願制の適用対象となります。

【第一次試験合格発表時に併願校での合格となる場合】

第二次試験以降は、併願校での受験生とみなされます。

そのため、第二次試験は併願校で受験していただくことになります。

※ 第二次試験当日、誤って第一次試験会場に来校された場合の受験は認められません。

ご自身の受験校をよく確認の上、間違いのないよう試験会場に向かってください。

【併願校での合格確認方法（第一次試験合格発表）】

インターネット出願システムのマイページから合否照会が可能です。

また、合格者受験番号一覧を受験校に掲示するとともに、東京都保健医療局ホームページにも掲載します。

※ 併願校での第一次試験合格となった場合、第1志望校及び併願校のどちらにも受験番号が掲載されますので、併願校の合格発表も確認してください。

例) 受験番号 30008 が併願校での第一次試験合格となる場合

第1志望校		併願校	
30001	30140	50002	50128
30002	30142	50003	30008
30004	以上〇〇名	50007	以上〇〇名
30006	以下の者は併願校に合格したため、第二次試験は併願校で受験すること。	50010	以下の者は併願校に合格したため、第二次試験は併願校で受験すること。
30009			
⋮			
⋮	30008	⋮	50004

【最終合格発表後に併願校での合格となる場合】

入学願書に記載された連絡先へ、併願校から連絡します。

その時点で併願校への入学を希望しない場合は、断ることも可能です。

※ 併願校以外の学校で欠員が生じた際にも、入学の意向を確認させていただくことがあります。